

障がいの有無に関わらず多様な社員が病気の子どもたちを応援

オリンパスグループ オリンパスサポートメイトとらららボランティアの皆様

【パートナー団体:認定 NPO 法人 日本クリニクラウン協会】

■活動の目的:

オリンパスグループでは、「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」という経営理念を体現する手段のひとつとして、社員のボランティア活動を推進しています。本活動は、特例子会社であるオリンパスサポートメイトの障がいを持つ社員とオリンパスの一般社員が協力して行う活動で、障がいの有無に関わらず助け合う社会づくりを目指すと共に、病気の子どもたちに笑顔を届けるためのボランティア活動です。

■活動を始めたきっかけ(活動開始:2022 年 6 月):

深刻化するコロナ渦において、病気で入院している子供たちが家族との面会すら制限され、過酷な環境のなかで闘病している実態を知り、医療に携わる企業として病気の子どもたちを支援したいと考えていました。また、知的な障がいを持つ社員の「ボランティアで人の役に立ちたい」という想いに応え、さらなる成長や活躍の機会を模索していたなか、社員同士がお互いに助け合いながら実施できる協働型の社会貢献活動として導入しました。

■活動内容(ボランティア実数 2022 年度:20 名 2023 年度:30 名):



1) 活動の概要:

認定 NPO 法人 日本クリニクラウン協会が毎年開催する、入院中の子どもたちがご家族と一緒に赤い鼻を付けて笑顔を贈りあうチャリティイベント「RED NOSE DAY with CliniClowns」で使用する Red Nose キットを作成するボランティア活動です。オリンパスは 2022 年度、2023 年度に実施し、合計 5000 部の Red Nose キットを入院中の子どもたちに届けています。

2) オリンパスプログラムの内容(約 3.5 時間)

① アイスブレイク

手作りの自己紹介カードを用いて参加した社員同士で自己紹介をした後は、全員参加型の簡単なゲームを通じて和やかな雰囲気を作ります。最初は少し緊張していた参加者の間に笑顔が生まれる時間です。

② 知ることから始めるボランティア。クリニクラウンさん(臨床道化師)のお話

クリニクラウンさんとオンラインでつなぎ、病気の子どもたちの現状や笑顔を届けることの大切さについて、ユーモアを交えながらご説明いただきました。実際のクリニクラウンさんからリアルなお話を伺うことで、病気の子どもたちに寄り添い、誠実に助け合う気持ちを育みながら、ボランティアを行うことにつなげます。

③ Red Nose Day わくわくキット作成

サポートメイト社員と一般社員がバディを組んで、協力して赤鼻キットを作成します。単純作業ですがたくさんのキットと笑顔を子どもたちに届けるため、集中して真剣に行います。時々クリニクラウンさんが声かけをして応援してくれるなど、終始伴走していただきました。

④ 「ありがとう」のシェア

大量のキットの作成を完了した後は、バディとサンキューカードを交換し、お互いのがんばりと助け合いに

対して「ありがとう」の気持ちを交換します。また、クリクラウンさんと一緒に活動に参加しての感想や想いを言葉にしてシェアし、クリクラウンのトレードマークである赤鼻を付けて全員で集合写真を撮って活動は終了です。

3) 活動報告

活動レポートは、社内 SNS 等を通じてオリンパスグループ全体に共有され、たくさんの「イネ」をいただきました。また、会社の公式 X(旧 Twitter)を通して社外にも共有し、Red Nose Day を応援しました。

■活動の成果:

- 入院中の子どもやご家族が笑顔を贈りあうための赤鼻キットを 5000 人分届け、チャリティイベントを盛り上げることに貢献しました。
- 活動後アンケート調査では、一般社員全員が「満足度」を満点で評価し、サポートメイト社員は全員が「参加してよかった」と回答しました。
- 職種、性別、障がいの有無の垣根を越えた活動を通して、健やかな組織文化と持続可能な社会づくりに貢献しました。



■強調したいこと:

1) 医療企業として、患者さんの QOL の向上に貢献

様々な社会課題のなかでも特に「医療・健康」領域に注力しています。事業領域と親和性の高い社会貢献活動を実施し、事業だけでなく社会貢献の側面からも患者さんを支援します。

2) 障がい者活躍などの DEI(Diversity,Equity&Inclusion)につなげる

障がいを多様性のひとつと捉え、一人ひとりの特性に寄り添いながら輝ける場所のひとつとしてボランティア機会を提供しています。

3) 経営陣の参画

毎年、オリンパスの執行役員が本活動に参加し、社員とともに同じテーブルでボランティア作業を行っています。医療企業として病気の子どものご家族に寄り添う活動を支援するとともに、エンゲージメントの醸成や DEI の深化につなげています。

4) 社員の社会参画を支援する様々な仕組み

社内のボランティアコミュニティ「らららボランティア」を作り、現在600人以上の社員が任意で参加しています。コミュニティを通して活動の告知や募集、感想をシェアして共感しあいながら、助け合う社会作りを目指しています。

ボランティア休暇制度の導入のほか、ボランティア活動に関わる交通費、参加費、送料などの費用を会社が負担する福利厚生プランを整え、社員が社会参画しやすい環境を提供しています。

なお、オリンパスは、2021 年 12 月に本格的な社員ボランティア活動をスタートさせ、本活動以外にも様々な機会提供を通して、2 年間で延べ4800 人以上の社員巻き込みを実現しています。

第9回企業ボランティア・アワード『インクルーシブ社会奨励賞』